

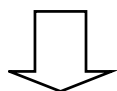
# 上越市におけるコンパクトなまちづくり

## 合併後のまちづくりの方向性

各地区の個性化、多様性の尊重

市全体の一体化、調和の確保

人と人との出会い、交流

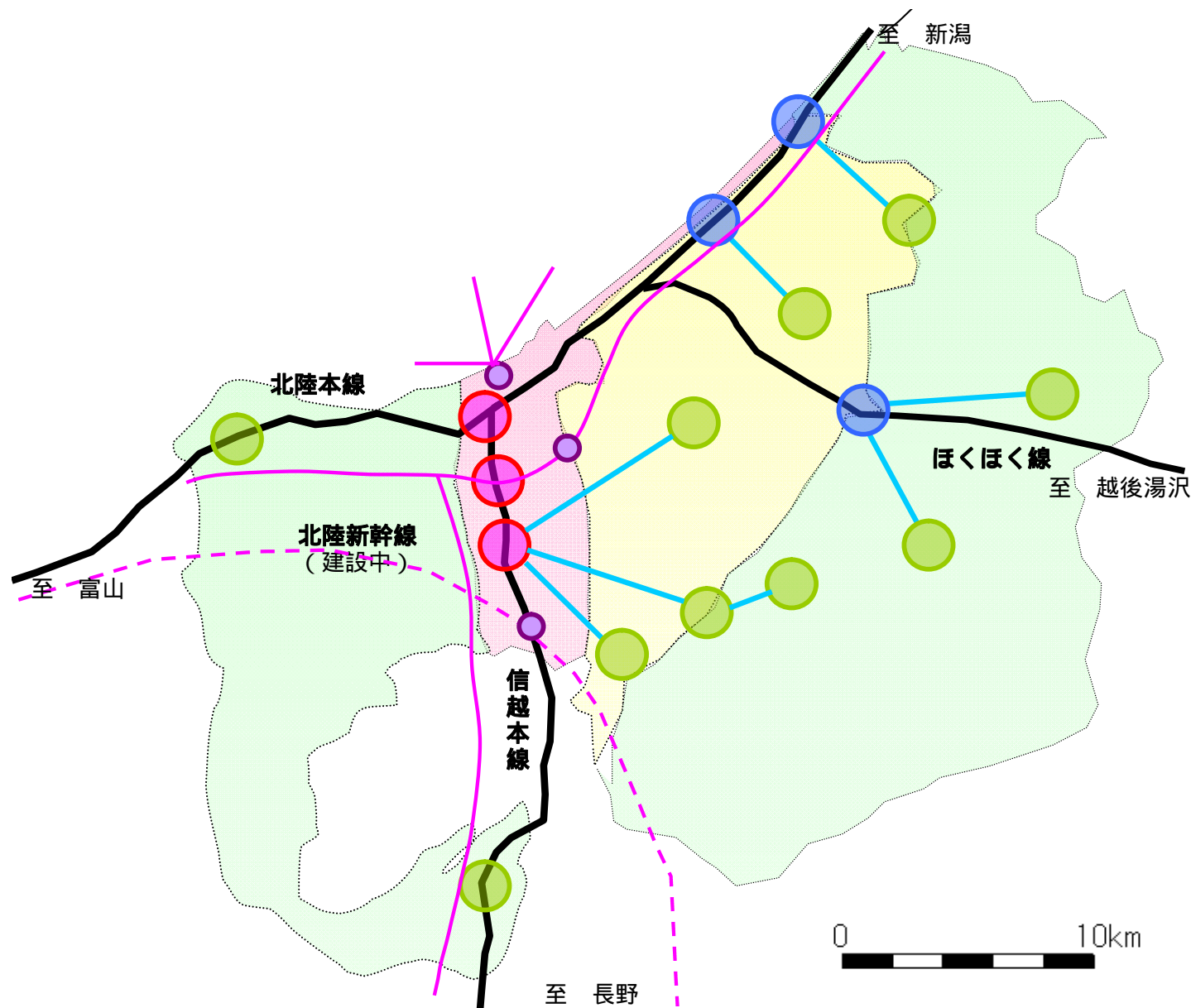


## 将来都市像

「海に山に大地に 学びと出会いが織りなす  
共生・創造都市 上越」

これを可能にする交通・土地利用の在り方とは・・・

# 土地利用構想のイメージ



| 凡例       |              |
|----------|--------------|
| 拠点       | 都市拠点         |
|          | 地域拠点         |
|          | 生活拠点         |
|          | ゲートウェイ (玄関口) |
| 交通ネットワーク | バス路線 (幹線バス)  |
|          | 鉄 道          |
|          | 広域交通網        |
| 土地利用     | 市 街 地        |
|          | 田園地域         |
|          | 中山間地域        |

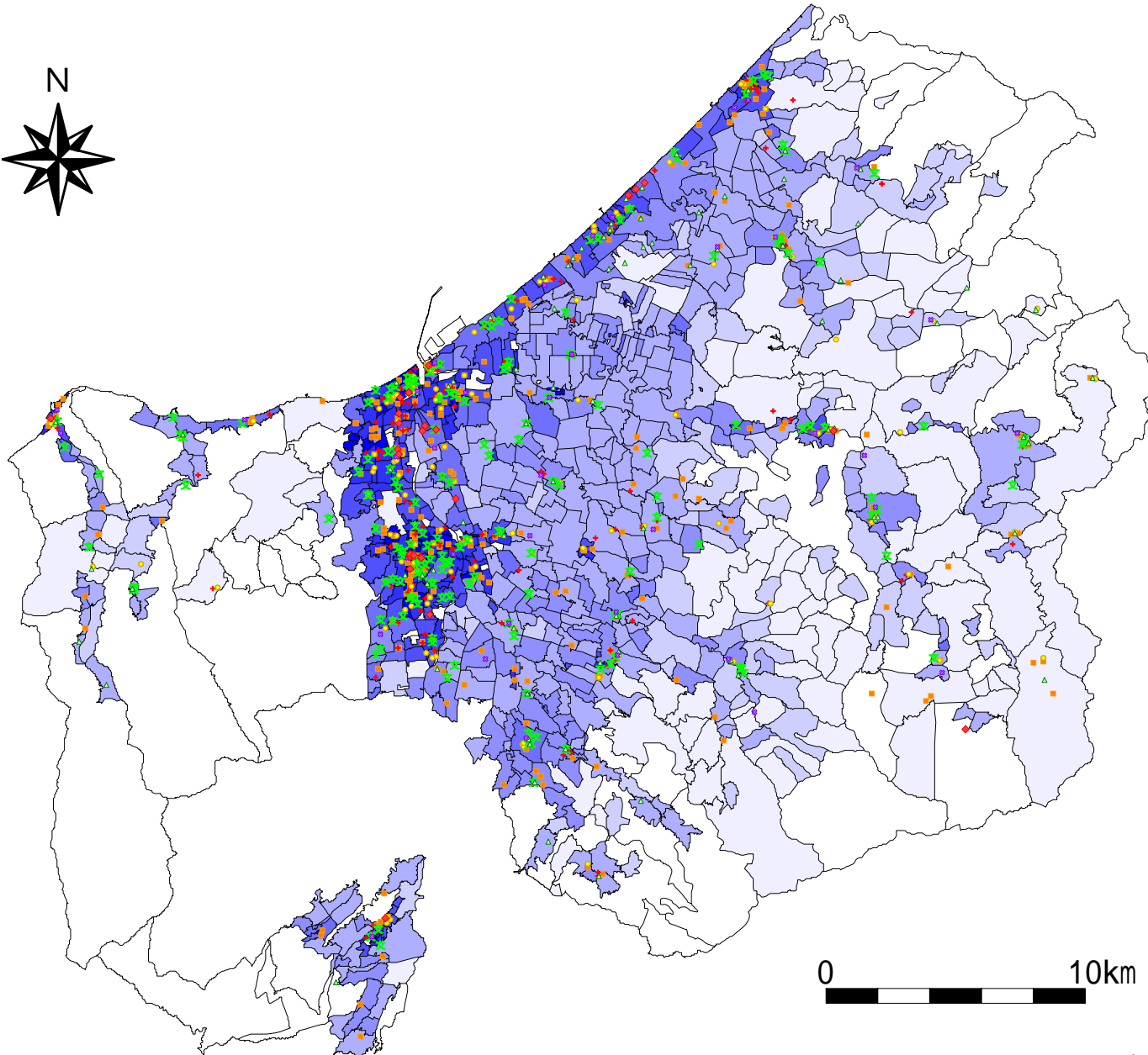
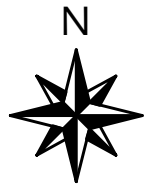
(出所) 上越市第5次総合計画(改定版)

コンパクトなまちづくりは、市街地だけでなく農山村地域も一体的に行う。

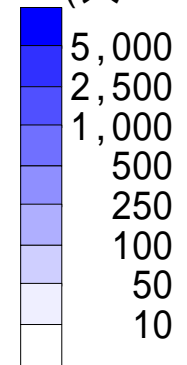
# 市街地における拠点形成と 交通ネットワーク構築の在り方

- ・ 駅などを中心とした都市機能の集積促進・交通ネットワーク構築
- ・ 中心市街地活性化(高田、直江津)
- ・ 歴史・文化を基盤とした既存ストックの有効活用  
(城下町・高田、港町・直江津、…)
- ・ 土地利用規制(都市計画、大規模商業施設の立地規制)
- ・ 新幹線新駅や直江津港は「玄関口」と位置付け

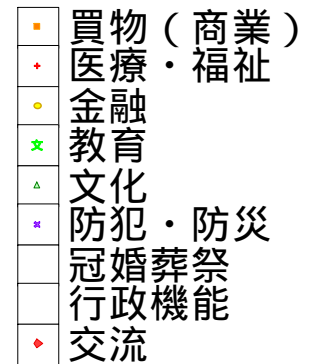
# 人口密度及び都市・生活機能分布図



人口密度  
(人 / km<sup>2</sup>)



区分



(出所) 平成17年国勢調査を基に作成